

登録コード	ASA03690	開講年度	2026				
授業科目	特別研究					担当教員	生井 楓
英文授業名	Special Research					副担当	
単位数	10	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	生井研所属の修士2年生
講義室				授業形態	演習	備考	
信大コンピテンシー 該当							
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
	2026ASカリ, 2025ASカリ, 2024ASカリ, 2023ASカリ						
	【専攻】生命科学, 食品科学, 食料生産および環境の保全と修復などの分野における幅広い体系的な基礎学力と実践的技術力とともに高い研究開発能力を修得している。					動物微生物の研究に関する研究課題に取り組み、必要な学術情報の収集と課題解決に向けた企画立案能力を修得している	
	【専攻】農学分野で必要とされる情報収集・分析能力, 批判的思考力を有し, 農学分野での研究成果を発信できるグローバルな情報発信能力を有する。					原著論文としての発表を目指して、図表の作成や解析能力を習得している	
授業の概要	本授業は、修士論文研究として位置づけられる。研究課題の遂行過程における文献調査、研究計画の構築、実験プロトコルの立案、研究が当初の計画通りに進まない場合における代替案の策定など、問題解決力を徹底的に磨くことに重点を置く。さらに、得られた研究成果を論文にまとめ、論文審査と発表会におけるプレゼンテーションと質疑応答までを含む。						
Contents:							
授業計画	指導教員及び副指導教員が連携し、目標の設定, 研究計画の立案、課題解決、論文作成、発表指導について協議しながら進める。 1. ガイダンス 2. 課題設定1 3. 課題設定2: 4. 年次計画の策定1 5. 年次計画の策定2 6. 研究計画の遂行・文献調査 7. 研究計画の遂行・文献調査 8. 研究計画の遂行・文献調査 9. 研究計画の遂行・文献調査 10. 研究計画の遂行・文献調査 11. 学位論文執筆1 12. 学位論文執筆2 13. 発表準備1 14. 発表準備2 15. 総括と総合討論						
成績評価の方法	研究課題に対する取り組み, 学院論文および発表会の内容を踏まえて総合的に評価する。						
成績評価の基準	秀S:授業の達成目標の水準から見て卓越している 優A:授業の達成目標の水準よりかなり上にある 良B:授業の達成目標の水準よりやや上にある 可C:授業の達成目標の水準にある 不可D:授業の達成目標の水準よりやや下にある、またはかなり下にある						
事前事後学習の内容	・研究分野における最新の文献調査を日々行うこと。 ・定期的に指導教員とのディスカッションを行うこと。						
履修上の注意	無し						
質問,相談への対応	担当教員との面談を実施する。また、メール等で受け付ける。						
学生へのメッセージ	無し						
【教科書】	無し						
【参考書】	無し						